



信頼で世界をつなぐ～絆～

早川 友理

研修に出発する10日ほど前、フィリピンでは台風の影響で大洪水、停電等により非常事態宣言が出ていた。自然災害の対策はどの国でも必須で、今回の研修では洪水対策の堤防建設現場に行く機会があった。

私は色々な場所を巡る中で水のことが気になった。各地で目にした川にペットボトルがたくさん浮いていたからだ。フィリピンの水は飲料に適していないため、ペットボトルの飲料は必須。学校や空港、ショッピングモールなどの公共の場に設置されていた分別のゴミ箱は、きちんと分別がされていなかった。一体何が原因で川にペットボトルが浮かぶ状況になったのかと色々考えさせられた。

日本の上下水道のシステムは世界的に見てもトップレベルにある。是非フィリピンにもと安易に思ってしまっただが、これでは善意の押し付けになってしまうかもしれない。

JICA のビジョンである「信頼で世界をつなぐ」。まずは人と人とのつながりが大切で、実際の行動に移るのはそれから。今回の研修で今まで理解していると思い込んでいたこの言葉に関して、自分の身をもって体感し少しでも理解ができたと感じている。